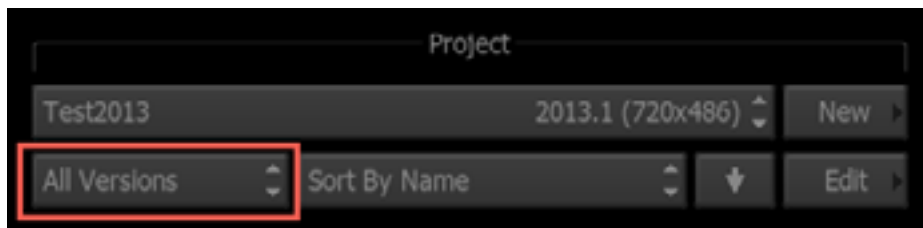


Autodesk Smoke 2013 Extention 1 プロジェクトの互換

Flame Premium 2013 Extension 2 Service Pack 3 のプロジェクトと Smoke on Mac OS X 2013 Extension 1 は互換がありません。Smoke on Mac OS X でサポートされていない機能を Smoke でレンダリングすることはできませんが、編集することはできません。現在のバージョンにアップグレードする前に、ソフトウェアの互換と制限について次の情報に注意してください。Autodesk ではアップグレードする前にメディアとプロジェクトデータをアーカイブすることをお勧めします。

Smoke 2013 Extention 1 で Smoke 2013 のプロジェクトを開く

1. Smoke を起動します。
2. プロジェクトのフィルタメニューで、「Current Version」から「All Versions」に変更します。



プロジェクトのリストに Smoke のすべてのバージョンのプロジェクトがリストされます。バージョンの数字がプロジェクト名の右に表示されます。

3. プロジェクトを選択し、Start をクリックします。
4. Smoke はプロジェクトを現在のバージョンに自動的にアップグレードし、古いバージョンでそのプロジェクトを開くことはできなくなる旨のメッセージを表示します。
5. アップグレードするかどうかを確認し、プロジェクトをアップグレードし、開きます。

Smoke 2013 より前のプロジェクトを開く

前のバージョンで作成されたプロジェクトを上記の方法で開くことはできません。しかし、これらのプロジェクトの Clip Library にアクセスすることはできます。プロジェクトの削除と Clip Library の削除はそれが作られたバージョンでのみ実行することができます。

オリジナルのプロジェクトが同じシステムあった場合

- 現在のバージョンでプロジェクトを作成し、古いプロジェクトから新しいプロジェクトにクリップをコピーします。
- copyProjects のスクリプトを使用します。
 1. ターミナルを開きます。
 2. copyProjects のスクリプトを起動します。

```
sudo /usr/discreet/<product_home>/bin/copyProjects
```
 3. プロンプトでパスワードを入力します。
 4. 前のバージョンのプロジェクトが検出され、次のメッセージを返します。

```
Projects will be copied to version XXXX
Do you wish to continue?
```
 5. Yes と答えます。
 6. 新しいバージョンにコピーをしたいプロジェクトを確認するか、すべてのプロジェクトをコピーするには、「a」を入力します。スクリプトは各プロジェクトのコピーをアップグレードします。新しいプロジェクト名の終わりに _copy が付きます。オリジナルのプロジェクトはそのままです。
 7. MediaHub またはネットワーク ライブラリを使って、オリジナルプロジェクトからアップグレードされたプロジェクトにメディアをトランスファーします。

アーカイブの互換

- 現在のバージョンで作成された Creative Finishing アプリケーションのアーカイブは、前のバージョンのアプリケーションでリストすることはできません。
- 前のバージョンで作成された Creative Finishing アプリケーションのアーカイブを現在のバージョンでリストアするときは、読み取り専用です。現在のバージョンで古いアーカイブをリストアすることはできますが、素材をアーカイブに追加することはできません。(新しいアーカイブを作る必要があります。)

ユーザーの互換

ユーザーには互換がありません。最新のバージョンでユーザーを作成します。

Settings

互換があります。